

魔女に託す（7）

天の川銀河を抜け出て、魔女は決意した。

夢という翼を持たねば、宇宙（新しい世界）へは羽ばたけない。

そして光速飛行なら、歳どることなく、宇宙をどこまでも飛び続けることができる。ひたすら「永遠」に・・・

その能力を持つ魔女に、僕は託した。

「対立」できしむような世界になつて出口が見えず、また地球自身も問題を抱えて、打開できるのだろうか？

宇宙のどこか、参考となるヒントを探して欲しい。

魔女は魔女で地球の行方を心配し、もしもの場合に備えて、地球の引っ越し先を探す。そんなことを考えていた。

（画像はバラ星雲／同じ天の川銀河の周縁部にある天体で地球から五千光年以上離れ、百数十個の恒星があるが、生命体は残念ながら見込めないという）

（続く）

